

5名の技術士（農業部門・植物保護）が誕生しました

平成20年3月7日に平成19年度技術士第二次試験合格者が発表されました。新しく5名の方が技術士（農業部門・植物保護）になりました。

市川和規さんは山梨県果樹試験場に所属され、日本植物病理学会員です。井手洋一さんは佐賀県果樹試験場に所属され、日本植物病理学会員です。森 充隆さんは香川県農業試験場病害虫防除所に所属され、日本植物病理学会員です。濱本 宏さんは東京大学大学院農学生命科学研究科植物医科学研究室に所属され、日本植物病理学会員です。田中敏章さんは広島県西部農業技術指導所に所属しておられます。

平成20年度の技術士第一次試験は平成20年10月13日に行われます。また、技術士第二次試験は平成20年8月3日に行われます。詳細は日本技術士会のホームページ（URL <http://www.engineer.or.jp>）及び日本植物病理学会ホームページの「技術士受験へのお誘い」をご覧ください。

日本植物病理学会、日本応用動物昆虫学会、日本農薬学会、日本雑草学会、植物化学調節学会は、技術士（農業部門・植物保護）の社会での活躍について、積極的に取り組んでいます。平成20年度も多くの技術士（農業部門・植物保護）の誕生を期待しています。